入門課題12

コンピュータウイルス

**概要:** コンピュータウイルス(computer virus）とは、マルウェア（コンピュータに被害をもたらすプログラム）の一種で、コンピュータからコンピュータへファイルやネットワークを介して感染するものを指す。

**ワーム:**

それ自体が独立して実行可能なプログラムであり、プロセスとして活動し続ける点と、他のシステムへの感染にファイルを必要としない点がウイルスと異なる。ネットワークを介して、攻撃先のシステムのセキュリティホールを悪用して侵入することが多い。

**トロイの木馬:**

トロイの木馬は、マルウェアの一分類である。ギリシア神話におけるトロイア戦争のストーリーにあるトロイの木馬になぞらえて名前がつけられたもので、名前の由来の通り、有用な（少なくとも無害な）プログラムあるいはデータファイルのように偽装されていながら、その内にマルウェアとして機能する部分を隠し持っていて、何らかのトリガによりそれが活動するように仕組まれているファイル等を指す。

**ボット:**

本来は、自動応答などを行うプログラムを指す語であるが、マルウェアの分類としては以下のような機能を持つものを指す。メールや不正アクセス等の手段により広範囲に感染拡大する。バックドア等により悪意を持った者がパソコンを不正に制御できる。パソコンに侵入して感染拡大などの不正動作を、所有者が気づかないうちに実行する。広範囲に感染拡大させたパソコンから、ネットワーク上の特定のサイトを一斉に攻撃する。

**スパイウェア:**

マルウェアとしてパソコンに侵入して、ユーザーに関する情報を収集し、それを情報収集者である特定の企業・団体・個人等に自動的に送信するソフトウェアを指す。

**キーロガー:**

本来は、キーボードの入力信号を記録するものだが、使い方次第で利用者の入力したID・パスワードや住所・氏名といった重要な個人情報まで盗めるため、コンピュータセキュリティに関連して社会問題の一端に挙がっている。

**ランサムウェア**

コンピュータをロックしたり重要なファイルを暗号化して読めなくするなどして被害者を困らせ，身代金を払えば元に戻すと脅迫するマルウェア。